

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
340006	XZY2340006	2	前期	国際学部国際文化学科	専門	選択	2年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
日本文化論	アレクサンドル プラ ーソル			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×		
授業目的							
我々は常に他者と何かことなると区別する時初めて自己の生活様式や自らの特性を自覚する。だから、未知の他国の人と接触を持たない人は自己の本性、本質を知らない。この古代ギリシャの哲人の言葉は今の国際化時代において特別な意義をもっている。大陸文化のつよい影響を受けながら生まれてきた日本文化の特殊性と普通性を考えることはこのコースの目的である。							
各回毎の授業内容							
第1回				第9回			
【授】日本文化論とは何か				【授】余暇と労働時間に関する意識			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること			
第2回				第10回			
【授】自国と他国の日本人の意識				【授】仕事選びの条件と働き口に関する意識			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること			
第3回				第11回			
【授】政府への信頼と政治への関心について				【授】移民の問題と科学技術に対する意識			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること			
第4回				第12回			
【授】社会安全志とリスク回避、集団主義的な志向				【授】原子力発電と環境への取り組み			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること			
第5回				第13回			
【授】冒険、ギャンブルに対する意識と人生の価値観				【授】日本民族の起源1（ビデオ教材）			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】レポート作成2時間・予習2時間			
第6回				第14回			
【授】生と死、信仰に関する意識				【授】日本民族の起源2（ビデオ教材）			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】レポート作成2時間・予習2時間			
第7回				第15回			
【授】家庭生活の価値観				【授】日本民族の起源3（ビデオ教材）			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】レポート作成2時間・予習2時間			
第8回				第16回			
【授】子供の教育と学校生活				【授】日本民族の起源4（ビデオ教材）			
【前・後】配布資料や講義ノート等を整理しながら予習復習4時間すること				【前・後】レポート作成2時間			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							50
授業態度・授業への参加							50
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							
授業内小テストやレポートのフィードバックとして全般的な講評を行い、特に優秀な答案を公表する。							
教科書参考書							
テキストは利用しない。							
参考書： 石田英一郎 日本文化論 筑摩書房 1987							
ハルミ・ベフ イデオロギーとしての日本文化論 思想の科学社 1987							
築島謙三 日本人を考える 大日本図書 1983							
鈴木賢志 日本人の価値観 世界ランキング調査から読み解く 中央選書 2011							
受講に当たっての留意事項							
テキストを利用せず、毎回資料を配布する。学期末テストを実施しないが、出席率66%以上と6回のレポート提出が必要である。							
学習到達目標							
日本文化と民族性格、異文化との比較で現代日本社会の特徴を考えて知識を深めること。日本社会にあって上記学術的素養を日々の生活に生かす方途をたえず模索するつよい意欲をもち、これを具体化していくための社会関係構築能力を獲得していること。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習